

物理薬剤学 (1)

教授 榎本三郎
助教授 井上正美
助手 柏木寛
助手 上山勉

◆ 原 書

- 1) Kamiyama T., Enomoto S., and Inoue M.: A novel synthesis of aromatic sulfinic acids. *Chem. Pharm. Bull.* **36**: 2652-2653, 1988.

◆ 学会報告

- 1) 上山 勉, 榎本三郎, 井上正美: チオール類の酸化による芳香族スルフィン酸の合成. 日本薬学会第107年会, 1988, 4, 広島.
- 2) 萩浦泰也, 立本純子, 柏木 寛, 榎本三郎: DNAと発癌物質の電荷移動吸収帯のスペクトル強度の試料作成プロセス依存性と非線型性. 日本薬学会第107年会, 1988, 4, 広島.
- 3) 柏木 寛, 榎本三郎: アルミノ珪酸塩の個体酸との接触により生成した有機物ラジカル濃度のプロセス依存性. 日本薬学会第107年会, 1988, 4, 広島.
- 4) 浦垣俊孝, 井上正美, 榎本三郎: クロム酸, 酸化ビストリブチル錫触媒によるアクリル酸類の過酸化水素酸化機構. 日本薬学会第107年会, 1988, 4, 広島.
- 5) 井上正美, 石塚仍康, 榎本三郎: アセトアミド桂皮酸類の不斉水素化における固定化ロジウム錯体触媒の活性と構造. 日本薬学会第107年会, 1988, 4, 広島.
- 6) 蛸谷松江, 榎本三郎: リボフラビン酪酸エステルの溶液中における化学構造に関する研究. 日本薬学会第107年会, 1988, 4, 広島.
- 7) 井上正美, 園田高章, 浦垣俊孝, 榎本三郎: 固定化金属錯体触媒によるスチレン類の酸化. 日本化学会第57秋季年会, 第62回触媒討論会, 1988, 9, 仙台.
- 8) 浦垣俊孝, 井上正美, 榎本三郎: シリカ担持クロム触媒によるメタクリル酸類の過酸化水素酸化. 日本化学会第57秋季年会, 第62回触媒討論会, 1988, 9, 仙台.

物理薬剤学 (2)

教授 竹口紀晃
講師 森井孫俊
助手 柏倉正司
助手 浅野真司

◆ 著 書

- 1) 竹口紀晃: 第1章 V 胃液分泌機構の研究法, 「新生理学体系18. 消化と吸収の生理学」星 猛, 藤田道也編, 55-63, 医学書院, 東京, 1988.
- 2) Takeguchi, N. and Yamazaki, Y.: A Cl⁻ conductance induced by S-S cross-linking of H⁺, K⁺-ATPase regulates its enzymatic functions, In *Energy Transduction in ATPases*, by Mukohata, Y., Morales, M. F. and Fleisher, S. (Ed.) 451-454, Yamada Science Foundation, Osaka, 1988.
- 3) Ikemoto, N., Mészáros, C.A., Morii, M., Kim, D. H. and Roseblatt, M. S.: Molecular mechanism of calcium release from sarcoplasmic reticulum in vitro—current status and prospects, in *Energy Transduction in ATPase*, by Mukohata, Y., Morales, M. F. and Fleisher, S. (Ed.) 320-328, Yamada Science Foundation, Osaka, 1988.

◆ 原 書

- 1) Asano, S., Iino, T., Tabuchi, Y. and Takeguchi, N.: Properties of light and heavy vesicles simultaneously prepared from hog gastric mucosae. *Journal of Biochemistry (Tokyo)*. **103**: 672-677, 1988.

◆ 総 説

- 1) 竹口紀晃: イオンポンプによる能動輸送とイオンチャンネルによる制御. *病態生理* **7**: 628-632, 1988.
- 2) 竹口紀晃: 胃防御因子としての細胞膜. *医学と薬学* **20**: 405-409, 1988.

◆ 学会報告

- 1) 竹口紀晃, 胃酸分泌機構の諸問題. 第65回日本生理学会大会シンポジウム, 1988, 4, 和歌山
- 2) 山口真人, 竹口紀晃: カエル胃粘膜の生理パラメーターに与える管腔側エタノール効果. 第65回日本生理学会大会, 1988, 4, 和歌山
- 3) 高田秀之, 森井孫俊, 竹口紀晃: オメプラゾールによる H, K-ATPase の SH 基の修飾. 日本薬学会第108年会, 1988, 4, 広島
- 4) 森井孫俊, 酒井秀紀, 竹口紀晃: パッチクランプ用高速解析プログラムの開発. 日本薬学会第108